

4月14日

れい
礼

はい
拝

ま ね
招き の こと ば
言葉

か い か い い の
開 会 の 祈 り

し ゆ い の
主の祈り

てん われ ちち
天にまします我らの父よ

ねが
願わくは

み な
御名をあげめさせたまえ (つづ 続く)

みくに き
御国を来たらせたまえ

みこころ てん
御心の天になるごとく

ち
地にもなさせたまえ

つづ
(続く)

われ にちよう かに
我らの日用の糧を

きよう あた
今日も与えたまえ

つづ
(続く)

われ つみ おか もの
我らに罪を犯す者を

われ ゆる
我らが赦すごとく

われ つみ ゆる
我らの罪をも赦したまえ

つづ
(続く)

われ ころ あ
我らを試みに遭わせず

あく すぐ いだ
悪より救い出したまえ

つづ
(続 く)

くに ちから さか
国と力と栄えとは

かぎ なんじ
限りなく汝のものなればなり

アーメン

つ み こ く は く
罪の告白の

か ん こ く
勧告

つみ こくはく きとう
罪の告白の祈禱

ばんぶつ つくぬし
万物の造り主、

ひと
すべての人の

さばぬし かみ
裁き主であられる神よ。 (つづ 続く)

わたし

私たちは、あなたの

せい

いまし

したが

聖なる戒めに従わず、

うしな

ひつじ

失われた羊のように

み まえ

まよ

い

御前から迷い出で、

つづ
(続く)

おも こと ば おこな
思いと言葉と行いにおいて

つみ おか み いか
罪を犯し、あなたの御怒りを

まね
招いたことを

ふか かな
深く悲しんでおります。 つづ
(続く)

あわ ^と 憐れみに富んでおられる ^{ちち} 父よ。

おか ^{つみ} 犯した罪を ^{にく} 憎み ^{かな} 悲しむ ^{わたし} 私たちに

あわ ^{そそ} 憐れみを注いでください。 ^{つづ} (続く)

^{しゆ}
主イエス・キリストにおいて

^{わたし} 私たちを^{ゆる}赦し、^み御^{たま}霊によって、

^う生まれ^か変わらせ、

^み御^な名の^{さか}栄えのために

^い生きる^{もの}者とならせてください。(^{つづ}続 ^くく)

^{しゅ}主イエス・キリストの^み御^な名に

よって^{いの}お祈りいたします。

アーメン

つ み ゆ る
罪の赦しの

せ ん げ ん
宣言

しへんか
詩編歌72

こくもつ ゆた やま おお
7. 穀物は豊かに 山を覆う。

レバノンのごとくに 積み上げらる。

まち ひとびと ふ さか
町の人々みな 増え栄えん。

ち くさ ごと しげ と
地の草の如くに 繁り富まん。

8. ^{さかえ}栄光に^み満つる^{めい}名は ^{とこし}永久なえに

^ひ日の^{かぎ}あらん^{よよ}限りは、^{さか}代々に栄えん。

イスラエルの^{たみ}民は ^{しゆくふくう}祝福受け、

こぞりて^{おう}王の^な名を ^ほ誉め^{たた}称えん。

9. イスラエルの神は ^{かみ}ほむべきかな。

^{み わざ}くすしき御業なす ^{しゆ} ^{み かみ}主なる御神。

^{み さかえ}御栄光、^ち ^み地に満ちよ、^は ^{み な}栄えある御名。

^ほ ^{たた}いざや誉め称えよ。

アーメン、アーメン。(おわり)

ぼつ かい き とう
牧会 祈 禱

こ せ っ き よ う
子 ども 説 教

お ろ か ね も
「 愚 かな 金 持 ち 」

ふ く い ん し ょ
ルカ 福 音 書 12:13 ~ 21

ふくいんしよ しょう
ルカ福音書12章

15 「どんな^{どんよく}貪欲にも^{ちゆうい}注意しなさい」

^{どんよく}貪欲：がめつゐ・^{よくぶか}欲深い

ふくいんしよ しょう
ルカ福音書12章

21 自分じぶんのために富とみを積つんでも、

神かみの前まえに豊ゆたかにならない者ものは

このとおりだ。

(おわり)

イースター

1. よみがえりの^{しゅ}主を ^{かんしや}感謝して

みんなであたおう ハレルヤと

2. こずえのとりも ^の野^{はな}の花も

^{かみ}神さまほめて ハレルヤと

(おわり)

ウェストミンスター大教理問答

だいきょう り もんどう

問129 めした ひと たい 目下の人に対して

どのようにすることが、

めうえ ひと もと 目上の人に求められていますか。

答 ^{め うえ} ^{ひと} ^{もと} 目上の人に求められているのは、

^{かみ} ^う ^と ^{けんのう} かれらが神から受け取っている権能と、

^お ^{かんけい} ^{おう} 置かれている関係にに応じて、

^{だいいち} ^{めした} ^{ひと} ^{あい} [第一に]目下の人を愛し、

^{いの} ^{しゆくふく} そのために祈り、祝福すること、

だいに おし じよげん
〔第二に〕かれらを教え、助言し、

さと だいさん ひと
諭すこと、〔第三に〕よくやった人は

ひようか しょうさん ほうび あた
評価し、称賛して、褒美を与えること、

だいよん ひと は
〔第四に〕よくやらなかった人は恥じ

い しつせき こ
入らせ、叱責し、懲らしめること、

だいご めした ひと まも たましい からだ
〔第五に〕目下の人を守り、魂と体に

ひつよう
必要なすべてのものをかれらに

あた
与えること、

また〔^{だいむい}第六に〕、まじめで、^{かしこ}賢く、^{きよ}清い、

^も模範的^{はんてき}な^{たいど}態度によって、^{かみ}神には^{えいこう}栄光、

^{じぶん}自分たち^{じしん}自身には^{めいよ}名誉をもたらし、

かくして、^{かみ}神が^{じぶん}自分たちの^{うえ}上に

^お置いておられる^{けんい}権威を^{たも}保つこと、です。

(おわり)

ふくいんしよ しょう せつ
ルカ福音書20章45～47節

45 ^{みんしゆう}民衆 ^{みな き}が皆聞いているとき、

イエスは^{で し}弟子たちに^い言われた。

46 ^{りつぽうがくしや}「律法学者に^き気をつけなさい。

かれ なが ころも ある まわ
彼らは長い衣をまとって歩き回りたがり、

ひろば あいさつ
また、広場で挨拶されること、

かいどう じょうせき えんかい じょうざ
会堂では上席、宴会では上座に

すわ この
座ることを好む。

47 そして、やもめの^{いえ}家を^く食^{もの}い物にし、

^み見せかけの^{なが}長^{いの}い祈りをする。

このような^{もの}者たちは、人^{ひと}一^{いち}倍^{ばい}厳^{きび}しい

^{さば}裁^うきを受けることになる。」

(おわり)

か ぬし しゆ
354. 飼い主わが主よ

か ぬし わ しゆ まよ われ
1. 飼い主我が主よ 迷う我らを

わかくさ の べ みちび たま
若草の野辺に 導き給え

われ まも やしな たま
我らを守りて 養い給え

われ しゆ しゆ あがな
我らは主のもの 主に贖わる

よ とも つね みちび
2. 良き友となりて 常に導き

まよ たず ひ かけ
迷わば尋ねて 引き返りませ

われ いの う い たま
我らの祈りを 受け入れ給え

われ しゆ しゆ たよ
我らは主のもの ただ主に頼る

ゆる 3. 赦しのみちかい すぐ めぐ 救いの恵み

ちから きよむる 力は みなしゆ 皆主にぞある

われ あがな いのち たま 我らを贖い 生命を給う

われ しゆ しゆ あ い 我らは主のもの 主に在りて生く

み いくしみ
4. 御 慈 愛をば

われ み
我らに満たし

いま み むね
今より御旨を

たま
なさしめ給え

われ あわ
我らを憐れむ

み めぐ ふか
御恵み深し

われ しゅ
我らは主のもの

しゅ あい
主をのみ愛す

アーメン

せつ
説

きょう
教

じょうせき すわ この もの
「上席に座るのを好む者」

つじ
辻

ゆきひろ
幸宏

ぼくし
牧師

エルサレムの一週間

- ・神の宮について
- ・神の権威について
- ・復活について
- ・イエスとは誰か？

・誰が礼拝に与るか？

今日のテキスト

律法学者

- ・律法の専門家・教師
- ・最高法院の議員
- ・長い衣を身にまとっていた
 - 主の働き人の一人
特権階級ではない

肩書きが人を変える

- ・肩書き・地位・身なり
- 自分は優れた者との錯覚
- ・他者を見下し、時に虐げる

人の上に立つ者

- ・権力のある者

- ・地位のある者

→ 生き方が問われている

主の御前のあなたは？

- ・自らの地位・権力を誇ることは、
神が不在の証拠

- ・主の御前に、私は罪人である！
行い・言葉・心の中

→ 神の義・聖・真実により吟味される

→ 永遠の生命は獲得できない！

主の恵みに生きる私たち

- ・キリストの十字架：私の罪の贖い

- ・日々の生活：神からの恵み

→ 自らを誇ることはできない
神の恵みと感謝に生きる

特技・地位・個性

- ・主から与えられた賜物

- ・牧師・長老・執事・奏楽者・
教会学校奉仕者・掃除…

- ・多くの個性が一つの教会を形成する

コリントー12章

- ・多くの部分と一つの体（キリスト）
 - ・小さな器官も大切！
- ・すべての人が、主の御前に尊い！

愛の業

- ・互いに尊重し合う
優劣を競うのは不毛なこと
- ・誰一人欠けてもダメ！
- ・持っている者は、分かち合う

ウェストミンスター大教理問129

・ウェストミンスターの十戒論

- ・第五戒 敬うのは父母のみではない
目上の人、目下の人、対等の人

→ 隣人を愛すること

遜りをもって互いに尊重し合う

- ・上下関係に生きるとき

→ 抑圧・圧政・弾圧 → 戦争

- ・人権問題の大切さ

キリスト者として生きる

- ・主により罪が赦された罪人

- ・誇るものは何もない

- ・主への恵みと感謝

- ・人々との交わり：謙遜と遜り

352. あめなる^{よろこ}喜び

1. あめなる^{よろこ}喜び　こよなき^{あい}愛を

たずさえくだれる　我^わが^{きみ}君イエスよ

すく^{めぐ}救いの恵みを　あらわに^{しめ}示し

いや^み卑しきこの身に　^{やど}宿らせ^{たま}給え　1/3

^{いのち}
2. 命をあたうる

^{しゆ とど}
主よ留まりて

^{われ} ^{こころ}
我らの心を

^{みや}
とこ宮となし

^{ゆう}
あしたに夕べに

^{いの} ^{ささ}
祈りを献げ

^{うた}
たたえの歌をば

^{うた} ^{たま}
歌わせ給え

われ 　 あら 　 きよ
3. 我らを新たに　　つくり清めて

さか 　 ま 　 くわ
栄えにさかえを　　いや増し加え

みに 　 のぼ 　 みまえ 　 ふ 　 ひ
御国に上りて　　御前に伏す日

みかお 　 ひかり 　 うつ 　 たま
御顔の光を　　映させ給え

アーメン

せい
聖

さん
餐

しき
式

205. わが^{しゆ}主よ　　今^{いま}ここにて

1. わが^{しゆ}主よ　　今^{いま}ここにて

したしくまみえまつり、

かぎりなき^{さいわ}幸いを

うくるこそうれしけれ

アーメン

けん
献

きん
金

かんしゃ ささ もの
感謝の献げ物

にん い きようせい
任意であり、強制ではありません

ほう
報

こく
告

本日の予定

- Happy Easter (pm1:00～3:00)
- 夕拝 (休会)

今週の予定

- ・ 祈りと学びの会（祈祷会）午前・夜
4月17日（水） 奨励：辻幸宏牧師
- ・ 会堂掃除 第3週

次主日の予定

・礼拝 am10:30

司式・説教：辻幸宏牧師

奏楽：吉村三枝子姉

「主の導きにより夢を解くヨセフ」

創世記40章

・教会学校（成人科・泉の会・ペテロの会）

・夕拝 pm5:00～5:50

541. ^{しょう}頌 ^{えい}栄

^{ちち}父、^{みこ}御子、みたまの

おおみかみに、

ときわにたえせず、

みさかえあれ、みさかえあれ

アーメン

しゅく
祝

ふく
福

ア-メン さんしょう 三唱

ことりたちは

1. ^{ことり}小鳥たちは ^{ちい}小さくても

^{まも}お守りなさる ^{かみ}神さま

2. ^{わたし}私 ^{たちは}たちは ^{ちい}小さくても

^{めぐ}お恵みなさる ^{かみ}神さま

3. ^{わる}悪いことは ^{ちい}小さくても

^{きら}お嫌いなさる ^{かみ}神さま

うた こえ ちい
4. 歌の声は 小さくても

よろこ しみ かみ
喜びなさる 神さま

(おわり)